



せんだん

学校教育目標

「進んで学び、心やさしく、たくましい児童の育成」

No.21 令和7年2月20日 校長 松本 成浩

民生委員、児童委員の皆様によるあいさつ運動

2月14日、気温が低く冷え込みが厳しい中、二里町民生委員・児童委員協議会の皆様によってあいさつ運動を行っていただきました。民生委員、児童委員の皆様には、日頃から本校児童も何かとお世話になっておりますが、子供たちの健全育成の一環としてあいさつ運動をしていただきました。物騒な事案等も起こり、誰にでもあいさつしなさいと言にくい世の中になっていますが、日頃からお世話になっている皆様には、進んで気持ちのよいあいさつができるようになってほしいと願っています。ただ、実際には、地域の中ではまだまだできていない子ども多いような感じを受けているところです。大人になっていけば、あいさつの大切さを実感することが多くなりますが、小学生にとっては、訓練が必要な面もありますので、このような機会を設けていただいているのは大変ありがたいことです。まずは、自分の方から先にあいさつができることを目指して、少し勇気を出して頑張ってくださいと思います。保護者の皆様、皆さんの言葉かけやご指導が何より効果的です。よろしくお願いします。



「せんだん活動」最終回

本校の特色ある活動の一つと位置づけている、1年生～6年生までの縦割り班による「せんだん活動」の最終回がありました。

今回は、6年生への感謝の気持ちも表すということで、5年生が進行などの役割を務めてくれました。1年間、せんだん活動をはじめ、運動会や掃除の時間にも一緒に活動した仲間です。いろいろな活動や行事で協力して取り組み、たくさんの思い出もできたことと思います。今回は、各班で貨物列車やボール回しゲームなどの活動を楽しんだ後、6年生へのお礼の言葉を書いた手紙を一人一人に渡してくれました。6年生は、照れながらも大変嬉しそうでしたよ。



6年生が「茶話会」を開いてくれました

を招いての茶話会を開いてくれました。内の馬場の池田先生にご指導を受けながらおもてなしの心で、お茶をふるまってくれました。いつもの時間とは違う、静かな時間が流れ、とてもよい一時となりました。大変美味しかったです。感謝!!

6年生が卒業を前にして、これまで関わってきた職員

